

魚介類の核種分析結果<福島第一原子力発電所20km圏内海域><1/4>

(データ集約：6/1)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (Bq/kg (生)) (半減期)		
			Cs-134 (約2年)	Cs-137 (約30年)	Cs合計
アイナメ(筋肉)	小高区沖合15km付近(T-B1)	平成24年5月17日	35	50	85
アブラツノザメ(筋肉)	小高区沖合15km付近(T-B1)	平成24年5月17日	ND	ND	ND
イシガレイ(筋肉)	小高区沖合15km付近(T-B1)	平成24年5月17日	91	120	211
エゾハリイカ(全体)	小高区沖合15km付近(T-B1)	平成24年5月17日	ND	ND	ND
カナガシラ(筋肉)	小高区沖合15km付近(T-B1)	平成24年5月17日	ND	6.4	6.4
キアンコウ(全体)	小高区沖合15km付近(T-B1)	平成24年5月17日	ND	4.5	4.5
ジンドウイカ(全体)	小高区沖合15km付近(T-B1)	平成24年5月17日	ND	ND	ND
スズキ(筋肉)	小高区沖合15km付近(T-B1)	平成24年5月17日	11	22	33
ナガヅカ(筋肉)	小高区沖合15km付近(T-B1)	平成24年5月17日	20	27	47
ババガレイ(筋肉)	小高区沖合15km付近(T-B1)	平成24年5月17日	23	27	50

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約4.8Bq/kg(生)、Cs-137が約4.6Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

※ 基準値(平成24年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：100Bq/kg。

※ 分析は東電環境エンジニアリング株式会社にて実施

魚介類の核種分析結果<福島第一原子力発電所20km圏内海域><2/4>

(データ集約: 6/1)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (Bq/kg (生)) (半減期)		
			Cs-134 (約2年)	Cs-137 (約30年)	Cs合計
ヒラメ(筋肉)	小高区沖合15km付近(T-B1)	平成24年5月17日	ND	5.6	5.6
マガレイ(筋肉)	小高区沖合15km付近(T-B1)	平成24年5月17日	21	32	53
マコガレイ(筋肉)	小高区沖合15km付近(T-B1)	平成24年5月17日	39	53	92
マダラ(筋肉)	小高区沖合15km付近(T-B1)	平成24年5月17日	34	50	84
ミズダコ(筋肉)	小高区沖合15km付近(T-B1)	平成24年5月17日	ND	ND	ND
ムシガレイ(筋肉)	小高区沖合15km付近(T-B1)	平成24年5月17日	ND	4.5	4.5
ヤナギダコ(筋肉)	小高区沖合15km付近(T-B1)	平成24年5月17日	ND	ND	ND
ヤリイカ(全体)	小高区沖合15km付近(T-B1)	平成24年5月17日	ND	ND	ND
アイナメ(筋肉)	請戸川沖合18km付近(T-B2)	平成24年5月17日	28	38	66
アカガレイ(筋肉)	請戸川沖合18km付近(T-B2)	平成24年5月17日	ND	4.1	4.1

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約4.5Bq/kg(生)、Cs-137が約3.6Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

※ 基準値(平成24年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計:100Bq/kg。

※ 分析は東電環境エンジニアリング株式会社にて実施

## 魚介類の核種分析結果<福島第一原子力発電所 20km圏内海域> <3/4>

(データ集約 : 6/1)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (Bq/kg (生)) (半減期)		
			Cs-134 (約2年)	Cs-137 (約30年)	Cs合計
アブラツノザメ(筋肉)	請戸川沖合18km付近(T-B2)	平成24年5月17日	18	32	50
カナガシラ(筋肉)	請戸川沖合18km付近(T-B2)	平成24年5月17日	4.7	8.6	13.3
キアンコウ(全体)	請戸川沖合18km付近(T-B2)	平成24年5月17日	ND	4.3	4.3
ケムシカジカ(筋肉)	請戸川沖合18km付近(T-B2)	平成24年5月17日	10	15	25
ジンドウイカ(全体)	請戸川沖合18km付近(T-B2)	平成24年5月17日	ND	ND	ND
ソウハチ(筋肉)	請戸川沖合18km付近(T-B2)	平成24年5月17日	ND	4.1	4.1
ナガヅカ(筋肉)	請戸川沖合18km付近(T-B2)	平成24年5月17日	7.2	9.2	16.4
ババガレイ(筋肉)	請戸川沖合18km付近(T-B2)	平成24年5月17日	9.1	17	26.1
ヒラメ(筋肉)	請戸川沖合18km付近(T-B2)	平成24年5月17日	19	35	54
ヒレグロ(筋肉)	請戸川沖合18km付近(T-B2)	平成24年5月17日	ND	4.8	4.8

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約4.6Bq/kg(生)、Cs-137が約4.4Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

※ 基準値(平成24年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計 : 100Bq/kg。

※ 分析は東電環境エンジニアリング株式会社にて実施

魚介類の核種分析結果<福島第一原子力発電所20km圏内海域><4/4>

(データ集約: 6/1)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (Bq/kg (生)) (半減期)		
			Cs-134 (約2年)	Cs-137 (約30年)	Cs合計
マアナゴ(筋肉)	請戸川沖合18km付近(T-B2)	平成24年5月17日	7.4	14	21.4
マガレイ(筋肉)	請戸川沖合18km付近(T-B2)	平成24年5月17日	15	25	40
マコガレイ(筋肉)	請戸川沖合18km付近(T-B2)	平成24年5月17日	21	28	49
マダラ(筋肉)	請戸川沖合18km付近(T-B2)	平成24年5月17日	10	15	25
ミズダコ(筋肉)	請戸川沖合18km付近(T-B2)	平成24年5月17日	ND	ND	ND
ムシガレイ(筋肉)	請戸川沖合18km付近(T-B2)	平成24年5月17日	5.5	9.6	15.1
ヤナギダコ(筋肉)	請戸川沖合18km付近(T-B2)	平成24年5月17日	ND	9.1	9.1
ヤナギムシガレイ(筋肉)	請戸川沖合18km付近(T-B2)	平成24年5月17日	11	18	29
ヤリイカ(全体)	請戸川沖合18km付近(T-B2)	平成24年5月17日	ND	ND	ND

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約4.3Bq/kg(生)、Cs-137が約4.6Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

※ 基準値(平成24年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計:100Bq/kg。

※ 分析は東電環境エンジニアリング株式会社にて実施

# 魚介類サンプル写真（平成24年5月17日採取）

< 参考資料 >  
平成24年6月1日  
東京電力株式会社

～小高区沖合15km付近（T-B1）・請戸川沖合18km付近（T-B2）～

1. アイナメ



2. アブラツノザメ



3. イシガレイ



4. エゾハリイカ



5. カナガシラ



6. キアンコウ



7. ジンドウイカ



8. スズキ



9. ナガツカ



10. ハバガレイ



11. ヒラメ



12. マガレイ



13. マコガレイ



14. マダラ



15. ミズダコ



# 魚介類サンプル写真（平成24年5月17日採取）

～小高区沖合15km付近（T-B1）・請戸川沖合18km付近（T-B2）～

16.ムシガレイ



17.ヤナギダコ



18.ヤリイカ



19.アカガレイ



20.ケムシカジカ



21.ソウハチ



22.ヒレグロ



23.マアナゴ



24.ヤナギムシガレイ

